“いざ”じゃないとき知る知識！
“いざ”というとき引き出す知識！

# バリアフリームーブメント

vol.71

〜今回のテーマ〜

## 「“一人一人の個性が光る職場”で生まれた『人にも環境にもやさしい製品』」

バリアフリーな社会を生きるため、必要なことを先取りしよう！

既存の製品をより多くの人が使いやすいようにしてくれるモノ、今まで使いにくかったものを使いやすくするためのモノ等、これからどんどん増えてくるバリアフリー化された製品や情報を紹介しているこのコーナー。

今回は**「人にやさしく環境にもやさしい製品」**を紹介する。（森川 美和）

近年、環境に配慮した製品が増えてきた。またそれと同時に、使いやすいように配慮された製品（分かりやすい表示や操作方法など）も多くなってきた。消費者が環境に配慮した製品や使いやすい製品に意識を傾け、各企業が〝少しずつでも自分達が今できることをやろう〟と取り組みを始めたことに起因する。〝環境への配慮〟と〝使いやすい配慮〟は、共に今後の日本引いては世界にとって大事なテーマとなるが、一つの製品に両方の配慮があるものはまだそう多くはない。

そんな中、いち早く両方の観点を満たすべく取り組みを始めた企業がある。神奈川県川崎市に本社を置く日本理化学工業（株）である。

### 環境にもやさしく、見やすい色を採用した「ダストレスeyeチョーク」

昭和12年に設立された日本理化学工業は、設立当初から体に優しい製品の開発に取り組み続けている。

今から約50数年前の昭和28年に、すでに当社チョークは衛生無害として文部省（現文部科学省）のあっせん品として指定されている。さらに現在では日本工業規格（JIS）表示許可工場（川崎工場）としても認定されており、安全・安心の製品開発に取り組む企業の草分け的な存在であると言える。

当社の代表的な製品の一つである「ダストレスチョーク」は、大量に廃棄され社会問題となっている〝ホタテの貝殻〟を再利用して作られたものであるが、ホタテに含まれる成分のお陰で、よりソフトに鮮明に書けるようになった。また本製品は粒子が重いため飛散しにくく、石膏チョークに比べて2倍以上長持ちする。

短くなったチョークは砕いて土にまくと、土壌の改良になるので最後まできっちり使えることがうれしい。

これらの環境配慮に加え、多くの人に見やすい色を採用した製品として「ダストレスeyeチョーク」がある。

日本では、男性の5％（20人に一人）、女性の0.2％（500人に一人）が、色の識別がつきにくいと言われているが、日常生活を送る中で、色の識別がしやすいように配慮された製品は多くない。

特に色の識別がつきにくい子ども達は、学校の板書などで、色を用いて説明されると分かりづらくストレスを感じてしまうこともある。この製品は、これらのストレスを少しでも解消できればという願いも込められているのである。

6本入り

72本入り

「ダストレス eye チョーク」
6本入り（5色《白2本，朱赤・黄・青・緑各1本》）／価格：189円（税込）
72本入り（朱赤、黄、青、緑、4色セット《各18本ずつ》）／価格：1,470円（税込）
＊ホタテ貝殻の粉末を使った製品は他にも「ダストレスチョーク」、「ダストレス蛍光チョーク」などがありますので、【お問い合わせ先】にご連絡ください。

### 粉の出ない鮮やかで見やすい「キットパスきっず12色」

「キットパスきっず12色」は、粉が出ない固形のマーカーである。主原料は化粧品にも多く使われているパラフィンを用いているため、子ども達にも安心。固形マーカーなので揮発臭もない。

従来のパス同様、画用紙や折り紙などの紙にも自由に書ける。さらにガラスなどつるつるしたところであれば、書いても水で消すことができるので思い切りお絵描きができる。

「キットパスきっず 12色」
価格：1,050円／対象年齢：4才以上

＊つるつるしたところに書いて消すことができますが、必ず目立たないところでお試しの上ご使用ください。また黒板などの素材では消すことができませんので、十分にご配慮ください。

＊＊＊＊＊＊ 知的障がいのある人達と共に作り上げた環境 ＊＊＊＊＊＊

日本理化学工業に一歩足を踏み入れると、何とも言えない温かい雰囲気を感じる。休憩時間には廊下や休憩室に仲間が集まり、それぞれが和やかに会話をしているが、休憩時間があけ、持ち場に戻ると一人一人の顔つきが変わる。

工場内での作業は、機械を扱ったり細かい作業が求められたりするため集中力は欠かせないとは思うが、先程の和やかな雰囲気が一転して真剣そのものになる。聞けば従業員のほとんどが知的障がいのある人だそうだ。

同社社長の大山隆久さんは、「一人一人必ずいいところがあります。その人が持っている良さや能力に合わせて環境を整えれば、障がいのある人達も働くことができます。彼らが仕事を通じて成長するように、私達も彼らを通じて成長することができます。彼らは弊社にとって欠かせない存在なのです」と話す。

知的障がいのある従業員の中には、今年勤続年数50年を迎える人もいる。会社と従業員が信頼し合ってできた関係は揺るぎない。従業員一人一人が自分の仕事に誇りを持ち、自社の製品に愛情を注いで日々働いている。そしてそれらの製品は、環境への配慮も使いやすさへの配慮もある。これからの社会に必要な会社の姿がここにある。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【問い合わせ先】
日本理化学工業（株）
〒213-0032
神奈川県川崎市高津区久地 2-15-10
TEL：044-811-4121
FAX：044-811-4441
メールでのお問い合わせは、
以下のお問い合わせフォームからお願いします。
http://www.rikagaku.co.jp/contact/contact.htm
ウェブサイト：http://www.rikagaku.co.jp/
＊今回ご紹介した製品やそれ以外の製品ついてもウェブサイトからご覧いただけます。

（PR）財団法人共用品推進機構 ☎03-5280-0020 ／ FAX03-5280-2373
URL:http://kyoyohin.org/　E-mail:jimukyoku@kyoyohin.org